

# 令和2年度 残土受入工事リスト

令和2年 12月

沖縄総合事務局 開発建設部 技術管理課

## 残土受入工事リスト【搬入】（北部地区）

件数	残土受入工事名	残土受入工事場所	工事予定期間 年月～年月	搬入 搬出 の別	用途別使用土砂 [単位:m3]							部(所)名	備考		
					工作物の埋戻し材料	土木構造物の表込材	道路盛土材料	河川築堤材料	宅(用)地造成用材料	水面埋立用材料	—			計	
					建設残土等の工事現場外への搬出量(現場内処理量は除外して下さい。)[単位:m3]									部(所)名	備考
残土発生工事名		残土発生工事場所		工事予定期間 年月～年月		掘削土砂		—		計					
						ズリ(碎石等)	砂、レキ	砂質土、粘質土	通常の粘性土	その他の粘性土	浚渫土砂	—	計	部(所)名	備考
1	平成31年度数久田ICオンランプ橋下部工(P1～P3基礎、A2)及び道路改良工事	名護市数久田地内	R1.6.25～R3.3.30	搬入	31,520								31,520	北部国道事務所 工務課	
	数久田仮置場A	名護市数久田地内	R2.6.1～R2.6.30	搬出	25,000								25,000		仮置き場から搬入
	平成30年度名護東道路4号トンネル工事	名護市数久田地内	H30.10.11～R2.11.30	搬出	1,640								1,640		
	数久田仮置場B	名護市数久田地内	R2.6.30～R2.7.31	搬出	2,700								2,700		仮置き場から搬入
	世富慶仮置場L	名護市世富慶地内	R2.10.1～R2.10.31	搬出	1,480								1,480		仮置き場から搬入
	数久田仮置場D	名護市数久田地内	R2.10.1～R2.10.31	搬出	700								700		仮置き場から搬入
	受入可能土量			受入可能									0		
2	令和元年度名護東道路3号4号トンネル排水路設置工事	名護市世富慶地内	R1.12.10～R3.1.29	搬入	2,800								2,800	北部国道事務所 工務課	
	世富慶IC仮置土	名護市世富慶地内		搬出	2,800								2,800		仮置場から搬入
	受入可能土量			受入可能									0		
3	ハンセン(H30)仮設進入路等整備工事(その4)	金武町キャンブハンセン内	R1.12.10～R3.1.29	搬入	31,153								31,153	沖縄防衛局	
	5工区(国道敷地内)	読谷村喜名地内		搬出	31,153								31,153	北部国道事務所 工務課	仮置場から搬入
	受入可能土量			受入可能									0		
4	令和2年度数久田IC改築工事	名護市数久田地内	R2.6.11～R3.9.30	搬入	27,000								27,000	北部国道事務所 工務課	
	辺野古仮置場	名護市辺野古地内		搬出	26,200								26,200	北部国道事務所 工務課	仮置場から搬入
	世富慶仮置場L	名護市世富慶地内		搬出	800								800	北部国道事務所 工務課	仮置場から搬入
	受入可能土量			受入可能									0		
5	令和2年度金武ダム下流左岸法面対策工事	金武町字金武地内	R2.8.27～R3.1.25	搬入							1,236		1,236	北部ダム統合管理事務所 流域対策課	
	金武ダム仮置土	金武町字金武地内		搬出				1,236					1,236		仮置場から搬入
	受入可能土量			受入可能									0		
合計				搬入	92,473	0	0	0	0	0	0	0	93,709		
				搬出	92,473	0	0	0	0	0	0	0	93,709		
				受入可能									0		

注) 1. 左端番号記入欄には、情報交換登録の番号を記入。未登録工事については「-」を記入。

注) 2. 使用土量(上段)が搬出土量(下段)を上回る場合は、備考(上段)に処理方法を記入。

注) 3. 残土発生工事が複数の場合は下段を必要数使用する。(下段を増やす場合は下段をコピーし挿入してください。)

## 残土受入工事リスト【搬入】（中部地区）

件数	残土受入工事名	残土受入工事場所	工事予定期間 年 月～年 月	搬入 搬出 の別	用途別使用土砂 [単位:m3]							部(所)名	備考	
					工作物の埋戻し材料	土木構造物の裏込材	道路盛土材料	河川築堤材料	宅(用)地造成用材料	水面埋立用材料	—			計
					建設残土等の工事現場外への搬出量(現場内処理量は除外して下さい。)[単位:m3]									
					ズリ(碎石等)	掘削土砂			浚渫土砂	—	計			
						砂、レキ	砂質土、粘土	通常の粘性土				その他の粘性土		
1	R2d中城湾港(新港地区)泊地(-11.0m)浚渫工事	沖縄県沖縄市泡瀬地先 埋立地	R2.8～R3.1	搬入						116,513		116,513	那覇港湾・空港整備事務所 中城湾港出張所	埋立地へ搬入予定
	R2d中城湾港(新港地区)泊地(-11.0m)浚渫工事	沖縄県沖縄市地先	R2.8～R3.1	搬出						116,513		116,513	那覇港湾・空港整備事務所 中城湾港出張所	
	受入可能土量			受入可能								0		
				搬入								0		
				搬出								0		
	受入可能土量			受入可能								0		
合計				搬入	0	0	0	0	0	116,513	0	116,513		
				搬出	0	0	0	0	0	116,513	0	116,513		
				受入可能								0		

注) 1. 左端番号記入欄には、情報交換登録の番号を記入。未登録工事については「-」を記入。

注) 2. 使用土量(上段)が搬出土量(下段)を上回る場合は、備考(上段)に処理方法を記入。

注) 3. 残土発生工事が複数の場合は下段を必要数使用する。(下段を増やす場合は下段をコピーし挿入してください。)

## 残土受入工事リスト【搬入】（南部地区）

件数	残土受入工事名	残土受入工事場所	工事予定期間 年 月～年 月	搬入 搬出 の別	用途別使用土砂 [単位:m3]							部(所)名	備考	
					工作物の埋戻し材料	土木構造物の表込材	道路盛土材料	河川築堤材料	宅(用)地造成用材料	水面埋立用材料	—			計
					建設残土等の工事現場外への搬出量(現場内処理量は除外して下さい。)[単位:m3]							部(所)名	備考	
					ズリ(碎石等)	掘削土砂			浚渫土砂	—	計			
					砂、レキ	砂質土	レキ質土	通常の粘性土	その他の粘性土					
1	令和2年度浦添地区排水函渠設置(その4)工事	沖縄県浦添市仲西地内	R2.12～R3.1	搬入				2,400				2,400	南部国道事務所	
	令和2年度新川地区改良工事	沖縄県南風原町新川地内		搬出				2,400				2,400	南部国道事務所	
	受入可能土量			受入可能								0		
2	令和2年度浦添地区排水函渠設置(その5)工事	沖縄県浦添市仲西地区	R2.7～R3.5	搬入				900				900	南部国道事務所	
	令和2年度新川地区改良工事	沖縄県南風原町新川地区		搬出				900				900	南部国道事務所	
	受入可能土量			受入可能								0		
3	R2d那覇港(新港ふ頭地区)港湾施設用地外1件工事	沖縄県那覇市港町地先	R2.5～R3.1	搬入						19,733		19,733	那覇港湾・空港整備事務所	土砂仮置場から搬入
	R2d那覇港(新港ふ頭地区)泊地(-12m)浚渫工事	沖縄県那覇市港町地先	R2.8～R2.12	搬出						15,630		15,630	那覇港湾・空港整備事務所	
	土砂仮置場	沖縄県浦添市西洲1丁目 仮置場	R2.5～R3.1	搬出						4,103		4,103	那覇港湾・空港整備事務所	
	受入可能土量			受入可能								0		
4	R2d那覇港(新港ふ頭地区)港湾施設用地外1件工事(第2次)	沖縄県那覇市港町地先	R2.5～R3.1	搬入						30,855		30,855	那覇港湾・空港整備事務所	土砂仮置場から搬入
	R2d那覇港(新港ふ頭地区)泊地(-12m)浚渫工事	沖縄県那覇市港町地先	R2.8～R2.12	搬出						23,440		23,440	那覇港湾・空港整備事務所	
	土砂仮置場	沖縄県浦添市西洲1丁目 仮置場	R2.5～R3.1	搬出						7,415		7,415	那覇港湾・空港整備事務所	
	受入可能土量			受入可能								0		
				搬入								0		
				搬出								0		
	受入可能土量			受入可能								0		
合計				搬入	0	0	0	3,300	0	50,588	0	53,888		
				搬出	0	0	0	3,300	0	50,588	0	53,888		
				受入可能								0		

注) 1. 左端番号記入欄には、情報交換登録の番号を記入。未登録工事については「-」を記入。

注) 2. 使用土量(上段)が搬出土量(下段)を上回る場合は、備考(上段)に処理方法を記入。

注) 3. 残土発生工事が複数の場合は下段を必要数使用する。(下段を増やす場合は下段をコピーし挿入してください。)

## 残土受入工事リスト【搬入】（宮古地区）

件数	残土受入工事名	残土受入工事場所	工事予定期間 年 月～年 月	搬入 搬出 の別	用途別使用土砂 [単位:m3]							部(所)名	備考
					工作物の埋戻し材料	土木構造物の裏込材	道路盛土材料	河川築堤材料	宅(用)地造成用材料	水面埋立用材料	—		
	残土発生工事名	残土発生工事場所	工事予定期間 年 月～年 月		建設残土等の工事現場外への搬出量(現場内処理量は除外して下さい。)[単位:m3]							部(所)名	備考
					掘削土砂				浚渫土砂	—	計		
					ズリ(碎石等)	砂、レキ	砂質土、レキ質土	通常の粘性土	その他の粘性土				
				搬入							0		
				搬出							0		
	受入可能土量			受入可能							0		
	合計			搬入	0	0	0	0	0	0	0		
				搬出	0	0	0	0	0	0	0		
				受入可能							0		

注) 1. 左端番号記入欄には、情報交換登録の番号を記入。未登録工事については「-」を記入。

注) 2. 使用土量(上段)が搬出土量(下段)を上回る場合は、備考(上段)に処理方法を記入。

注) 3. 残土発生工事が複数の場合は下段を必要数使用する。(下段を増やす場合は下段をコピーし挿入してください。)

## 残土受入工事リスト【搬入】（石垣地区）

件数	残土受入工事名	残土受入工事場所	工事予定期間 年 月～年 月	搬入 搬出 の別	用途別使用土砂 [単位:m3]							部(所)名	備考	
					工作物の埋戻し材料	土木構造物の裏込材	道路盛土材料	河川築堤材料	宅(用)地造成用材料	水面埋立用材料	—			計
	残土発生工事名	残土発生工事場所	工事予定期間 年 月～年 月		建設残土等の工事現場外への搬出量(現場内処理量は除外して下さい。)[単位:m3]							部(所)名	備考	
					掘削土砂	掘削土砂	掘削土砂	掘削土砂	掘削土砂	掘削土砂	掘削土砂	掘削土砂	部(所)名	備考
					ズリ(碎石等)	砂、レキ	砂質土、レキ質土	通常の粘性土	その他の粘性土	浚渫土砂	—	計		
				搬入							0			
				搬出							0			
	受入可能土量			受入可能							0			
				搬入	0	0	0	0	0	0	0			
				搬出	0	0	0	0	0	0	0			
				受入可能							0			
	合計													

注) 1. 左端番号記入欄には、情報交換登録の番号を記入。未登録工事については「-」を記入。

注) 2. 使用土量(上段)が搬出土量(下段)を上回る場合は、備考(上段)に処理方法を記入。

注) 3. 残土発生工事が複数の場合は下段を必要数使用する。(下段を増やす場合は下段をコピーし挿入してください。)

## 残土受入工事リスト【搬入】（県内離島地区）

件数	残土受入工事名	残土受入工事場所	工事予定期間 年 月～年 月	搬入 搬出 の別	用途別使用土砂 [単位:m3]							部(所)名	備考		
					工作物の埋戻し材料	土木構造物の裏込材	道路盛土材料	河川築堤材料	宅(用)地造成用材料	水面埋立用材料	—			計	
	残土発生工事名	残土発生工事場所	工事予定期間 年 月～年 月		建設残土等の工事現場外への搬出量(現場内処理量は除外して下さい。)[単位:m3]							部(所)名	備考		
					ズリ(碎石等)	掘削土砂	砂、レキ	砂質土、レキ質土	通常の粘性土	その他の粘性土	浚渫土砂	—	計		
				搬入								0			
				搬出								0			
	受入可能土量			受入可能								0			
				搬入	0	0	0	0	0	0	0	0			
				搬出	0	0	0	0	0	0	0	0			
				受入可能								0			
	合計														

注) 1. 左端番号記入欄には、情報交換登録の番号を記入。未登録工事については「-」を記入。

注) 2. 使用土量(上段)が搬出土量(下段)を上回る場合は、備考(上段)に処理方法を記入。

注) 3. 残土発生工事が複数の場合は下段を必要数使用する。(下段を増やす場合は下段をコピーし挿入してください。)